



川口市立安行東小学校  
令和2年4月27日(月)  
第3学年 学年通信

保護者の皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染拡大に伴う臨時休校にご理解・ご協力いただき、ありがとうございます。緊急事態宣言に伴い、登校開始が先送りになっている現状ですが、登校できる日に向けて、準備を進めております。引き続き、ご理解・ご協力をお願いいたします。

### ＜休校中の課題について＞（確認）

①漢字ドリル・・・

4	5	6	9	10	13	14	17	18	21	22	25	26	30	31	32	35	36
39	40	43	44	47	48	51	52	55	56	59	60	61	62				

②新出漢字・・・「詩」～「都」全ての新出漢字をノートにやる。

③算数プリント・・・「3年へのステップ」2枚

④百マス計算

⑤学力テスト

⑥音読・・・毎日音読する。「わかば」「どきん」「きつつきの商売」「漢字の音と訓」

→課題は、5月7日(木)に提出することを想定しています。

### ＜今後の学習に関して＞

※音読は、毎日取り組むこと望ましいです。音読カードの日数が終わってしまっても、記録は取らなくて構いませんので、毎日取り組むようにしてください。

＜追加＞p.36～p.37「春のくらし」p.48～p.49「ことばであそぼう」

※新出漢字の取り組み状況はいかがですか。字形を整えて書くことはとても大切です。また、それと同じぐらい正しい書き順で書くことも大切です。画数が多くなればなるほど大切になってきますので、見届けをお願いいたします。

※算数科は、4月～6月の学習は、「九九を見なおそう」「時こくと時間」「同じ数ずつ分けるときの計算を考えよう(わり算)」「大きい数の筆算を考えよう(たし算ひき算の筆算)」…と続いていきます。現在、身に付けるべき力を見極め、短い時間でも学習できるように準備をしております。その学習の土台が、

「かけ算九九」「時計をよむ(針)」「たし算ひき算の筆算」

です。全て2年生までの学習ですが、とても大切です。特にかけ算九九は、バラで唱えることや、古いノートを活用して100マス計算に取り組むことをお勧めします。少し負荷があると感じられる場合は、50マス計算(5マス×5マス)でも構いません。3年生の算数科の学習は、2年生の学習の延長線上にあるので、既習の定着を図ることができていれば、つまずくことなく学習に取り組めると思います。

※社会科・理科は、まずは教科書を開いてみてどんな学習をするのか、お子様と一緒に確認することをお勧めします。社会科は、「学校のまわりの様子」「川口市の様子」です。学校周辺から、川口市へと視点を広げ、土地の様子や町の様子を学習していくこととなります。「かわぐち」の副読本は学校に届いています。後日、配付いたします。)理科は、春の植物の様子や動物の様子を観察することになっています。どちらも、身近なものへの興味や疑問を土台として学習を進めていきます。機会があれば、家の周りの絵地図を描いたり、植物の種をじっくり観察しながら絵に描いたり、実際に植物を育てたりするのもいいですね。宿題ではありませんが、取り組んでおくと今後の学習にスムーズに取り組めると思います。

#### ＜3年生のみなさんへ＞

3年生のみなさん、登校日から2週間がたちますが、元気にすごしていますか。3年生の先生は、みなさんと楽しくすごすことができなくて、とてもざんねんです。みなさんも外で遊べなかったり友達に会えなかったりと、たいへんな思いをしていると思いますが、きっと、たのしくすごせる日がもどってくることを信じて、いっしょにがんばりましょう。

みなさんの課題は、進んでいるでしょうか。漢字や計算はくり返し行うことで身につきます。休校明けに元氣なすがたでみなさんに会えることを楽しみにしています。  
＜3年生の担任の先生より＞